JJN-3

302882

□要

□明

JJN-3□′57歳の白人女性患者の骨髄から樹立されたヒト多発性骨髄腫細胞株である。 この細胞株□、単一の円形から楕円形の細胞として浮遊状態で増殖し、時折多核形態を示す。 JJN-3□NRAS p.Gln61Lys活性化変異を有しており、これ□骨髄腫に共通するRAS経路の調節異常を反映している。 これ□形質細胞由来の骨髄腫細胞株であり、 CD38 および CD138 の発現など、悪性形質細胞の免疫表現型特性を保持しており、骨髄腫の生物学や薬剤感受性に関する数多くの研究に使用されてきました。
JJN-3□、多発性骨髄腫の生物学、NRAS Q61K発癌性シグナル伝達、抗骨髄腫薬の評価（ボルテゾミブ、レナリドミド、ダラツムマブ、エロツズマブ）、形質細胞の分化、および骨髄微小環境との相互作用に関する研究に適用可能です。 これ□、確立された骨髄腫参照株の一つであり、 RAS変異型骨髄腫におけるCD38を標的とした免疫療法、IMiDの効果、およびプロテアソーム阻害剤に対する反応の研究に適しています。

ティッシュ	骨髄
病気	多発性骨髄腫
転移部位	原発腫瘍の発生部位（骨髄）

用途

多発性骨髄腫の生物学的特性； NRAS Q61Kシグナル伝達；抗骨髄腫薬の評価（ボルテゾミブ、レナリドミド、ダラツムマブ）； CD38を標的とした治療；IMiDの効果；プロテアソーム阻害剤に対する反応；骨髄微小環境

同義語

- JJN3

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	サスペンション
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	リンパ芽球様
細胞の種類	プラズマ細胞
倍増時間	24時間；約20~35時間

識別子

引用

JJN-3（Cytion カタログ番号 302882）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2078

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

変異プロファイル

変異：p.Gln61Lys、ヘテロ接合体

取り扱いと飼育

培地

40% DMEM ＋ 40% アイスコブMDM ＋ 20% ヒト胎児牛血清（h.i. FBS）

サプリメント

培地に20%の熱不活化FBSを添加する（ATフォーミュラ：40% DMEM + 40% IMDM + 20% 熱不活化FBSに□すでに含まれている）

解離試薬	不要（浮遊培養）

継代培養

2〜3日ごとに、あらかじめ温めておいた新鮮な完全培地を用いて、培養液を2〜5 × 10^5 細胞/mlに希釈してください。酵素による細胞の分散処理 □必要ありません。

分割比率	1〜4
播種密度	2〜5 × 10^5 細胞/ml
流体の更新	2〜3日ごと

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150〜-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	57年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。

当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。

すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。

詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB